



Daiwa Lease[®]
大和ハウスグループ

News Letter

2017年12月1日

報道関係者 各位

大和リース株式会社
代表取締役社長 森田俊作

■大阪経済大学主催 防災ウォーキングイベント

「オ オ サ カ ゴー ゴー ウ オ ーク
OSAKA 5 GO! WALK

**OSAKA
5GO!WALK**

～災害に強いまちづくりは健脚から～」に協賛

大和ハウスグループである大和リース株式会社(本社：大阪府中央区、社長：森田俊作)は、2017年12月2日(土)に大阪経済大学(所在：大阪府東淀川区、学長：徳永光俊)が主催する「OSAKA 5 GO! WALK～災害に強いまちづくりは健脚から～」に協賛します。当社は当日の協賛出展ブースにて、避難所用の紙製簡易間仕切りシステム(協力：坂茂建築設計)や災害時に活躍するけん引式車いす補助装置の展示などを行います。

オ オ サ カ ゴー ゴー ウ オ ーク

■「OSAKA 5 GO! WALK ～災害に強いまちづくりは健脚から～」について

巨大地震等の発生時に、外出先で帰宅困難者となった場合に歩いて帰れる20kmを目安として、**5時間**歩ける健脚づくりと、普段から何気なく歩いているまちを防災という視点から見直して再発見すること、またまちの魅力を再発見していただくことを目的にこのイベントを企画しました。

都市型大学として地域の防災活動と健康づくりへの寄与、学生の防災教育を目的とした産官学連携のプロジェクトです。

イベント URL : <http://www.osaka-ue.ac.jp/life/osaka5gowalk/>

■当社出展ブースについて

学内出展ブースにて防災や健康に関連するロボットや器具の展示を行います。

防災関連

けん引式車いす補助装置「ジンリキクイック
JINRIKI QUICK」
室内用可搬型蓄電システム「パワーイリースリー
POWER YILE 3」
避難所用 紙製簡易間仕切りシステムなど

健康関連

体組成計測定器(協力：株式会社タニタ)
メンタルコミットロボット パロなど



避難所用紙製簡易間仕切りシステム
写真：Voluntary Architects' Network

■イベント概要

名 称	OSAKA 5 GO! WALK ～災害に強いまちづくりは健脚から～
日 時	2017年12月2日(土) 9:00～17:00 ※雨天決行
場 所	大阪経済大学 大隅キャンパス (ウオークコースとして東淀川区全域) 住所: 大阪市東淀川区大隅 2-2-8 ※地下鉄今里筋線・瑞光四丁目駅より徒歩約2分 阪急京都線・上新庄駅より徒歩約15分
内 容	<p>第1部: 防災ウォークイベント (9:00～17:00)</p> <p>東淀川区の災害時避難所でもある大阪経済大学をスタート・ゴールに設定。参加者は防災マップを手に、5km(体験コース)、10km(ファミリーコース)、20km(チャレンジコース)の3つのコースの中から1つを選んでウォーキングを行います。(要事前申込)</p> <p>大阪経済大学内では起震車の展示や避難所開設体験、地元の子どもたちや学生によるステージイベント、防災&健康づくりブースの設置などを行います。(当日参加可)</p> <p>第2部: 防災に関するシンポジウム (15:00～17:00)</p> <p>阪神淡路、東日本の両大震災において復興支援に携わり、現在も東北で活動する末村祐子経済学部客員教授が基調講演を行います。後半は、東淀川区防災担当者の事例報告を交えて、地域の活性化、防災・震災復興をテーマにパネルディスカッションを行います。(当日参加可)</p>
主 催	大阪経済大学
共 催	大阪市東淀川区役所
協 力	大阪市東淀川消防署
協 賛	大和リース株式会社、ホーチキ株式会社、株式会社SN食品研究所、株式会社エメラス、大阪シティ信用金庫東淀川支店、関西電力株式会社、関電ファシリティーズ株式会社、株式会社近畿大阪銀行、株式会社鴻池組、大成建設株式会社、不二サッシ株式会社、南海電設株式会社、株式会社大阪城口研究所、大阪信用金庫、ジャトー株式会社、西日本電信電話株式会社、株式会社日興商会、長谷川体育施設株式会社、株式会社フジタ、丸善雄松堂株式会社、山本化学工業株式会社(順不同)
後 援	大阪府危機管理室

●本件に関するお問合せ●

大和リース株式会社 本社 広報販促室
tel : 06-6942-8068